

令和6年8月22日

報道機関各位

熊本大学

JST 次世代科学技術チャレンジプログラム  
「くまもと未来ドクター塾」受講生募集について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本学では、令和6年度 JST 次世代科学技術チャレンジプログラム（STELLA プログラム）小中型に採択されました。

本企画では、地域独自に抱える背景を踏まえ、環境問題や持続可能な社会構築等に興味がある児童生徒を対象に、水循環を大きなテーマとした県内3つのエリア（阿蘇、熊本、沿岸）ごとに特色をまとめた講義・実習に加え、本学の研究室における個別研究指導及び研究発表を行うこと等により、興味関心の醸成や問題への探究心を涵養することで、将来的に自然環境や地域課題等を深く理解し、持続可能な社会に向けグローバルに活躍する科学技術人材の育成を目的としています。

その取り組みである「くまもと未来ドクター塾 ～水の国くまもとの自然と産業の共生をめざす未来の科学技術人材育成～」の開講にあたり受講生を募集しています。

広く一般の方へお知らせいただくよう、よろしく願いいたします。

記

【募集期間】令和6年7月8日（月）～ 定員になり次第締め切ります。

【募集人数】40人

【募集対象】熊本県とその近隣地域の現在小学5年生から中学3年生までの児童・生徒

※小学4年生以下の児童と高校生は参加できません。

【申込方法】応募フォームからお申し込みください。

※詳しくは別紙ポスター・募集要項またはホームページをご覧ください。

<https://www.kumamoto-u.ac.jp/event/nyushi/stella2024>

【お問い合わせ先】

熊本大学学生支援部入試課

担当：上田

TEL：096-342-2147

# 熊本大学「くまもと未来ドクター塾」

～水の国くまもとの自然と産業の共生をめざす未来の科学技術人材育成～

今年度から受講生を募集します!!

熊本の水と自然, 産業について知りたい人! 集合!!

熊大の先生が, わかりやすく, ていねいに教えてくれます。

水の循環や産業・生活とのかかわりを学ぶため3つのエリアで水の役割や自然環境を学びます。

## ◆阿蘇エリア

阿蘇の火山・地質や自然を学びます

予定科目名:「阿蘇の火山のはなし」「阿蘇の草原のはなし」「阿蘇での人のくらし」「生態系サービスって何かな?」



## ◆熊本エリア

熊本の水や自然, 半導体産業のかかわりなどを学びます

予定科目名:「熊本平野の自然環境」「半導体工場はなぜ熊本に多いのか」「恐竜たちがいた熊本」「熊本地震に学ぶ」



## ◆沿岸エリア

八代・天草の沿岸環境と自然や地質などを学びます

予定科目名:「熊本の沿岸環境を学ぶ」「環境汚染問題を考える」「“恐竜の島”御所浦」



## ●共通科目(全員)

基本となる知識・考えを学びます

予定科目名:「水の循環」「データサイエンス」「研究倫理」「住んでいる町の課題を解決するにはどうすればいい?」「産業のスマート化」



募集対象:小学校5年生～中学3年生(中3生は1年間限定)

募集人数:40人

募集期間:定員になり次第締め切ります。

応募フォーム:下のQRコードからご応募ください。

水の国くまもとの自然と産業について  
3エリアに関係した探究をします。  
申し込みはこちらQRコードから

※応募にあたっては保護者の方の確認をお願いします。



<https://forms.gle/ScjfffKXdPKZ4mCe9>



詳しい募集要項はこちらQRコードから



<http://hqac.kumamoto-u.ac.jp/ADPORTAL/event/stella/2024StellaBosyuu.pdf>

【問い合わせ先】

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-40-1

熊本大学 大学教育統括管理運営機構 入試・就職戦略室

担当:平 英雄(たいら ひでお)

TEL : 096-342-2882 FAX : 096-342-2846

E-mail : admissions-office@jimu.kumamoto-u.ac.jp

令和6年8月

令和6年度 JST 次世代科学技術チャレンジプログラム

熊本大学「くまもと未来ドクター塾」募集要項

熊本大学 大学教育統括管理運営機構  
入試・就職戦略室

**趣旨：**「水の国くまもとの自然と産業の共生をめざす未来の科学技術人材育成」

半導体生産等に欠かせない地下水の保全が大きな課題となっており、自然と産業との共生をめざす人材の育成が急務です。同時に、地域課題等を深く理解し持続可能な社会に向け、グローバルに活躍する科学技術人材の育成も重要です。県内3つのエリア（阿蘇、熊本、沿岸）ごとに自然や産業等の特色を本学の先生による講義・実習で学んだ上で、本人の熱意と努力によりさらなる探究を本学で実施する環境を準備します。本学は、水循環に関する研究及び、半導体分野を含む地域のDX化を推進できるグローバル人材、さらに、ビジネスの発展等を地方創生につなげられる人材の育成を行っています。地域やグローバルな環境問題、サステナビリティを意識したイノベーションを将来起こせるような科学技術人材の育成が本プログラムの目標です。

**テーマ：** 3つのエリアのうち一つをコアエリアとして選択します。

【阿蘇エリア】 火山・地質、植生、生態系サービス等

【熊本エリア】 地下水、半導体産業、自然史、減災等

【沿岸エリア】 沿岸環境、地域課題、環境汚染問題等

**実施予定時期：**令和6年9月～令和7年1月まで

各エリア3～4科目の授業・実習を行い、オンラインでの確認テストやレポート提出を予定しています。また、授業は月に1回～2回（土日祝日を予定）実施し、野外での実習等も計画しています。

**募集締切** : **定員になり次第締め切ります。**

**応募サイト** : URL: <https://forms.gle/ScjfffKXdPKZ4mCe9>



フォーム入力後「応募した理由」と「今までに自分がやってきた活動や学習など」を送付していただく予定です。

**募集人数** : 各エリア13人程度を予定（合計40人）

応募多数の場合は志望理由等により受講生を選抜します。

**対象者** : 熊本県とその近隣地域の現在小学5年生から中学3年生までの児童・生徒

(小学4年生以下の児童と高校生は参加できませんので予めご了承下さい。)

**スケジュール予定** (変更になる場合があります)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
共通	上旬から受講生募集開始  説明会の開催	面接実施	開校式(9月上旬) 【授業】水の循環 【授業】データサイエンス 【授業】研究倫理(Web) 【授業】住んでいる町の課題を解決		夢科学探検に参加	【授業】産業のスマート化  高校生の探究発表会に参加	研究計画作成指導
阿蘇エリア				【授業】阿蘇の火山のはなし	【授業】阿蘇の草原のはなし	【授業】阿蘇での人のくらし	【授業】生態系サービスって何かな?
熊本エリア				【授業】半導体工場はなぜ熊本に多いのか	【授業】熊本平野の自然環境	【授業】恐竜たちがいた熊本	【授業】熊本地震に学ぶ
沿岸エリア				【授業】熊本の沿岸環境を学ぶ	【授業】環境汚染問題を考える	【授業】「恐竜の島」御所浦	

【開校式(9月)】ガイダンスとしてプログラムの内容や進め方を説明し、レポートや確認テストなど受講生が授業の後にやるべき事項の確認、さらに、アプリの使用法やレポートの書き方等を説明します。

【共通科目】 授業全般で必要になる知識である「水の循環」「データサイエンス」「住んでいる町の課題を解決」を早い時期に行い、それから各授業を受けます。「研究倫理」についてはオンライン教材を用意します。

問い合わせ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-40-1

熊本大学 大学教育統括管理運営機構 入試・就職戦略室

担当: 平 英雄

TEL: 096-342-2882 FAX: 096-342-2846

E-mail: admissions-office@jimu.kumamoto-u.ac.jp